

第5節 健康増進課

〔総括概要〕

健康増進課の主な事業は、救急医療対策事業、保健福祉センター及び健康福祉センターの管理運営、予防接種事業、新型コロナウイルスワクチン接種事業、健康診査事業、健康づくり事業、がん患者支援事業、すこやか子育て相談室事業、妊産婦健康診査事業、母子保健事業である。

救急医療対策事業では、初期救急医療体制及び二次救急医療体制の確保に努めるとともに、休日歯科診療を実施した。また、市有施設等に配置した自動体外式除細動器（AED）を適切に管理した。

保健福祉センター及び健康福祉センターの管理運営では、栃木保健福祉センター及び藤岡保健福祉センターは直営で行い、また、大平健康福祉センター、岩舟健康福祉センター及び北部健康福祉センターは指定管理者に管理運営を委託し行った。

予防接種事業では、感染症予防及びまん延防止のため、予防接種法に基づく定期予防接種の実施、任意予防接種の接種費用の助成を行った。特に、ヒトパピローマウイルス（子宮頸がん）キャッチアップ接種については、令和7年3月31日をもって定期予防接種の実施期間が終了するため、市内の公共施設や中学校、短期大学等に啓発ポスターやリーフレット等を配付し、円滑な接種の実施のために必要な制度の周知をした。

また、国の風しん追加的対策事業として対象となる男性に対する抗体検査や予防接種の受診勧奨、及び市の単独事業として妊娠を希望する女性やその配偶者等を対象とした風しん抗体検査や麻しん風しん混合予防接種を実施した。

その他、スマートフォン等で接種間隔錯誤や接種忘れの防止が確認できる「栃木市すくすくナビ」アプリの提供を実施したほか、予診票の電子化に向けて、市内1医療機関において、おたふくかぜデジタル予診票を試験的に導入した。

がん検診等事業では、集団検診での基本健診と各種がん検診等実施のほか、個別検診では子宮がん、乳がん、歯周病検診、高齢者歯科口腔健診及び口腔がん検診を実施した。

また、受診券等を個人別にまとめた「けんしんパスポート」及び検診の実施方法を記載した「けんしんガイドブック」を各世帯に郵送したほか、検診受診の意識を高めるため「健康マイレージ事業」を実施するなど、受診率向上に努めた。

健康づくり事業では、生活習慣病の発症・重症化予防のため、特定保健指導や運動、栄養、口腔等に関する相談及び健康教育事業を実施するとともに、官民一体となり開催した「熱中症対策連携会議」の意見を踏まえ、外出時に暑さで体調不良を感じた方に対して、応急対応ができる用品を設置した「お助けスポット」を設置し、新たな熱中症対策に取り組んだ。

がん患者支援事業では、医療用ウィッグ、乳房補整具購入費の助成や、若年がん患者の在宅ターミナルケアにかかる費用を助成し、がん患者やその家族を支援した。

すこやか子育て相談室事業では、妊娠期から子育て期にわたるまでの母子保健や

育児に関する様々な悩み等に円滑に対応するため、母子健康手帳の交付や面談、妊娠8か月時アンケート、生後2週間目全戸電話相談、産後ケア事業、産前産後ヘルパー派遣事業、多胎児妊産婦・家庭への支援事業等を実施した。また一体的相談支援強化として、出産・子育て応援ギフト事業を実施し、伴走型相談支援と経済的支援を行った。

妊産婦健康診査事業では、安心安全に妊娠期を過ごし、出産を迎えるとともに、産後の母子の心身の状態を把握するために経済的な支援を含めた、妊産婦健康診査、妊産婦歯科健康診査を実施した。

母子保健事業では、母親及び乳幼児、児童生徒の健康の保持増進、予防歯科の推進、子育て期の母親の孤立予防や不安の軽減を図るため、乳幼児健康診査、各種教室や相談、訪問指導等を行った。また小・中学校と連携した思春期保健教育を実施したほか、発達障がい等の早期発見、発達・育児支援を目的に乳幼児発達相談を実施した。

新型コロナウイルス感染症対策では、国が示す基本的対処方針に基づき、感染状況等に応じた基本的感染対策について、積極的な情報発信と啓発を実施するとともに、感染した際に重症化リスクの高い高齢者が集団で生活する高齢者施設等へのPCR検査を実施した。

また、新型コロナウイルスワクチン接種では、オミクロン株BA4/5対応2価ワクチンの接種に加え、令和5年秋開始接種よりオミクロン株XBB1.5対応1価ワクチンの接種を実施した。

健康医療係

1 市民健康まつり開催事業

・実施日 11月12日（日）

・会場 栃木保健福祉センター

（単位：人）

| 協力団体名 | 実施内容 | 参加人数 |
|----------------------|---|------|
| 下都賀郡市医師会 | 健康に関する講演会・落語 | 100 |
| 下都賀歯科医師会 | 歯科相談、保健指導、DVD上映、歯と口の健康づくりについての歯科保健指導 | 46 |
| 下都賀歯科衛生士会 | 上記の内、保健指導 | 28 |
| 栃木地域薬剤師会 | お薬相談、パネル展示、禁煙相談、お薬Q&Aコーナー | 75 |
| 栃木県栄養士会 県南支部 | フレイル予防の食生活をテーマにした展示、握力測定、食生活相談、パンフレット配布 | 219 |
| 栃木市食生活改善 推進員協議会 | 食事の大切さに関するチラシ配付 1日分の野菜の重量体験 | 84 |
| J A しもつけ 栃木農産物直売所 | 地元産の新鮮野菜と果物の販売 | 70 |

| | | |
|------------------|--|-------|
| NPO法人 蔵の街ウェイブ | 精神障がい者への理解を深める活動 | 143 |
| とちぎメディカル センター | 体成分測定とフレイル指導、骨波形測定、 血流循環機能測定、もの忘れチェック | 272 |
| 保険年金課 | 特定健診とフレイル予防の案内 | 200 |
| 健康増進課 | 健康に関する模型展示、健康啓発動画の上映 等 | 50 |
| 各ブース来場者（延べ人数） | | 1,287 |

2 各地域での健康啓発事業

各地域におけるイベントにおいて健康啓発を行った。

(1) ど田舎にしかた祭り

- ・実施日 12月3日（日）
- ・会場 道の駅にしかた西側の田んぼ

| 実施内容 | 設置数（枚） |
|-----------|--------|
| 健康啓発チラシ設置 | 60 |

3 献血推進事業

血液製剤の安定供給確保のため、献血事業を行った。

| 実施日数 （日） | 受付 （人） | 200ml献血 （人） | 400ml献血 （人） | 献血者計 （人） | 不適格者 （人） |
|-------------|-----------|----------------|----------------|-------------|-------------|
| 4 | 370 | 11 | 348 | 359 | 11 |

4 骨髄移植ドナー支援事業

骨髄又は末梢血管細胞を提供した方（ドナー）の負担を軽減し、骨髄移植の推進及びドナー登録者の増加を図るため、ドナーとその方の勤務する事業所に対し、助成金を交付した。

- ・交付実績（単位：件）

| ドナー | 事業所 |
|-----|-----|
| 1 | 0 |

5 保健福祉センター利用状況（利用延べ人数）

(1) 栃木保健福祉センター

（単位：人）

| 区分 | 大会議室 | 検診ホール | 集会室 | その他 | 合計 |
|------|------|--------|-----|-------|--------|
| 利用者数 | - | 16,241 | 420 | 6,474 | 23,135 |

(2) 藤岡保健福祉センター

（単位：人）

| 区分 | 会議室 | 検診ホール | 調理実習室 | 合計 |
|------|-------|-------|-------|-------|
| 利用者数 | 3,405 | 4,506 | 372 | 8,283 |

6 大平健康福祉センターゆうゆうプラザ

大平健康福祉センター「ゆうゆうプラザ」の管理運営を、いすゞビルメンテナンス株式会社 に委託(指定管理)し、実施した。

(1) 利用状況

・年度別利用者数 (単位：人)

| 年 度 | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和5年度 |
|---------|--------|--------|--------|
| 利用者数(人) | 31,446 | 48,467 | 92,555 |

- ・開館日数 310日
- ・1日平均利用者数 299人
- ・月別内訳 (単位：人)

| 区分 月別 | 風呂 | トレーニングルーム | 大会議室 | 小会議室 | 大・小会議室併用 | 研修室1 | 研修室2 | 多目的ホール | 母子指導室 | 調理実習室 | 総合計 | 開館日数(日) |
|----------|--------|-----------|------|------|----------|-------|------|--------|-------|-------|--------|---------|
| 4 | 4,649 | 1,676 | 40 | 8 | 118 | 74 | 2 | 123 | 11 | 14 | 6,715 | 26 |
| 5 | 5,127 | 1,436 | 63 | 5 | 70 | 38 | 3 | 50 | 0 | 10 | 6,802 | 26 |
| 6 | 4,200 | 94 | 0 | 0 | 202 | 267 | 14 | 205 | 203 | 0 | 5,185 | 26 |
| 7 | 4,760 | 0 | 0 | 0 | 0 | 61 | 5 | 0 | 0 | 0 | 4,826 | 26 |
| 8 | 5,149 | 0 | 0 | 0 | 0 | 54 | 20 | 0 | 0 | 0 | 5,223 | 27 |
| 9 | 4,811 | 0 | 0 | 0 | 0 | 103 | 9 | 0 | 0 | 0 | 4,923 | 26 |
| 10 | 6,367 | 1,547 | 70 | 2 | 450 | 230 | 35 | 417 | 230 | 36 | 9,384 | 26 |
| 11 | 7,144 | 1,864 | 0 | 0 | 409 | 187 | 30 | 400 | 192 | 77 | 10,303 | 26 |
| 12 | 6,754 | 1,818 | 30 | 0 | 484 | 121 | 15 | 252 | 107 | 33 | 9,614 | 25 |
| 1 | 7,349 | 1,836 | 45 | 20 | 458 | 331 | 3 | 274 | 280 | 22 | 10,618 | 24 |
| 2 | 7,663 | 1,859 | 80 | 4 | 258 | 85 | 0 | 139 | 49 | 12 | 10,149 | 25 |
| 3 | 7,513 | 906 | 66 | 0 | 243 | 55 | 4 | 0 | 9 | 17 | 8,813 | 27 |
| 合計 | 71,486 | 13,036 | 394 | 39 | 2,692 | 1,606 | 140 | 1,860 | 1,081 | 221 | 92,555 | 310 |

(2) 事業実施状況(指定管理者による自主事業)

ア はじめてのヨガ(トレーニング自主事業)

開催回数 3教室(30回)

参加延べ人数 35人(延べ参加者数332人)

7 岩舟健康福祉センター遊楽々館

岩舟健康福祉センター「遊楽々館」の管理運営を、宮ビルサービス株式会社・株式会社日本理化シェアードソリューションズ共同事業体に委託(指定管理)し、実施した。

(1) 利用状況

・年度別利用者数

(単位：人)

| 年 度 | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和5年度 |
|------|--------|--------|--------|
| 利用者数 | 52,247 | 49,387 | 70,936 |

・開館日数 306日

・1日平均利用者数 232人

・月別内訳

(単位：人)

| 区分 月別 | 風呂 | トレーニングルーム | 第1 第2 会議室 | 検診室 | ボラン ティア室 | 親子室 | 調理実習室 | 健康相談室 | 生活相談室 | 総合計 | 開館日数 (日) |
|----------|--------|-----------|-----------------|-------|-------------|-----|-------|-------|-------|--------|-------------|
| 4 | 3,077 | 965 | 212 | 203 | 0 | 35 | 0 | 0 | 2 | 4,494 | 26 |
| 5 | 3,201 | 933 | 284 | 354 | 3 | 74 | 20 | 0 | 2 | 4,871 | 26 |
| 6 | 3,364 | 1,162 | 490 | 557 | 0 | 30 | 0 | 0 | 2 | 5,605 | 26 |
| 7 | 3,800 | 1,282 | 433 | 609 | 0 | 66 | 0 | 0 | 0 | 6,190 | 26 |
| 8 | 4,169 | 1,225 | 344 | 388 | 0 | 95 | 0 | 0 | 0 | 6,221 | 26 |
| 9 | 3,824 | 1,273 | 666 | 825 | 0 | 58 | 11 | 0 | 0 | 6,657 | 26 |
| 10 | 3,563 | 1,160 | 719 | 957 | 0 | 67 | 26 | 0 | 0 | 6,492 | 27 |
| 11 | 3,447 | 935 | 643 | 729 | 0 | 95 | 5 | 0 | 0 | 5,854 | 25 |
| 12 | 3,491 | 957 | 420 | 555 | 4 | 44 | 37 | 0 | 0 | 5,508 | 23 |
| 1 | 3,904 | 882 | 543 | 583 | 15 | 56 | 9 | 0 | 0 | 5,992 | 24 |
| 2 | 4,169 | 1,074 | 377 | 621 | 10 | 41 | 17 | 0 | 0 | 6,309 | 25 |
| 3 | 4,349 | 1,214 | 293 | 771 | 2 | 87 | 36 | 0 | 0 | 6,752 | 26 |
| 合計 | 44,358 | 13,062 | 5,424 | 7,152 | 34 | 748 | 161 | 0 | 6 | 70,945 | 306 |

(2) 事業実施状況 (指定管理者による自主事業)

ア ヨガ教室

体を鍛えながら、楽しく運動をするヨガ教室

開催回数 30回

参加延べ人数 502人

イ カイロプラクティック体験施術会

開催回数 12回

参加延べ人数 85人

ウ ネイル・フェイシャル施術

開催回数 10回

参加延べ人数 34人

エ カラオケ大会

開催回数 2回

参加延べ人数 28人

オ 歌謡ショー

(地元の歌手を中心としたショー)

開催回数 2回

参加延べ人数 140人

8 北部健康福祉センターゆったり～な

北部健康福祉センター「ゆったり～な」の管理運営を、株式会社フクシ・エンタープライズに委託(指定管理)し、実施した。

(1) 利用状況

・年度別利用者数 (単位：人)

| 年 度 | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和5年度 |
|------|--------|--------|--------|
| 利用者数 | 20,852 | 25,777 | 38,095 |

・開館日数 307日

・1日平均利用者数 124人

・月別内訳 (単位：人)

| 区 分 月 別 | 風 呂 | ト レ ー ニ ン グ ル ー ム | 歩 行 用 プ ー ル | 会 議 室 | 多 目 的 ホ ー ル | 相 談 室 | 和 室 | 調 理 実 習 室 | プ レ イ ル ー ム | 総 合 計 | 開 館 日 数 (日) |
|------------------|--------|---|----------------------------|-------------|----------------------------|-------------|--------|-----------------------|----------------------------|-------------|-------------------------|
| 4 | 323 | 1,006 | 914 | 18 | 145 | 0 | 0 | 0 | 37 | 2,443 | 26 |
| 5 | 354 | 1,043 | 992 | 46 | 133 | 0 | 6 | 2 | 67 | 2,643 | 27 |
| 6 | 293 | 1,156 | 1,072 | 106 | 344 | 6 | 14 | 23 | 135 | 3,149 | 25 |
| 7 | 298 | 1,278 | 1,260 | 21 | 280 | 15 | 39 | 20 | 86 | 3,297 | 27 |
| 8 | 290 | 1,260 | 1,233 | 37 | 278 | 35 | 47 | 22 | 119 | 3,321 | 26 |
| 9 | 284 | 1,405 | 1,427 | 80 | 252 | 0 | 31 | 0 | 52 | 3,531 | 26 |
| 10 | 292 | 1,523 | 1,406 | 136 | 290 | 52 | 35 | 13 | 102 | 3,849 | 27 |
| 11 | 413 | 1,511 | 213 | 6 | 165 | 10 | 11 | 24 | 76 | 2,429 | 24 |
| 12 | 406 | 1,445 | 922 | 14 | 141 | 0 | 30 | 0 | 148 | 3,106 | 24 |
| 1 | 288 | 1,494 | 811 | 57 | 329 | 0 | 17 | 0 | 71 | 3,067 | 24 |
| 2 | 457 | 1,668 | 867 | 15 | 175 | 5 | 29 | 9 | 125 | 3,350 | 24 |
| 3 | 493 | 1,930 | 1,086 | 20 | 221 | 1 | 30 | 0 | 129 | 3,910 | 27 |
| 合計 | 4,191 | 16,719 | 12,203 | 556 | 2,753 | 124 | 289 | 113 | 1,147 | 38,095 | 307 |

※風呂の利用者数は、単独利用者数を計上。トレーニングルーム及び歩行用プール利用者のうち定期購入者は風呂を無料で利用可としている。

(2) 事業実施状況 (指定管理者による自主事業)

ア 有料教室

開催回数 172回

参加延べ人数 1,831人

イ 無料教室

(ア) 歩行用プール利用者が施設使用料のみで参加できる教室

開催回数 59回

参加延べ人数 366人

(イ) トレーニングルーム利用者が施設使用料のみで参加できる教室

開催回数 155回

参加延べ人数 675人

9 救急医療対策事業

(1) 初期救急医療

栃木地区急患センター

・管理運営 一般社団法人 下都賀郡市医師会（指定管理者）

ア 休日・夜間診療

・診療時間 休日（日曜日・祝日・年末年始）…午前9時～午後9時 内科
午前9時～午後5時 外科
平日（月曜日～土曜日）……………午後7時～午後10時 内科

| 日数（日） | 延べ患者数（人） |
|-------|----------|
| 366 | 4,446 |

イ 小児救急医療

・診療時間 休日（日曜日・祝日・年末年始）…午後6時～午後9時 小児科

| 日数（日） | 延べ患者数（人） |
|-------|----------|
| 72 | 1,011 |

(2) 二次救急医療

ア 病院群輪番制病院運営等補助事業

病院群輪番制に参加する2病院（とちぎメディカルセンターしもつが、獨協医科大学病院）に対し、その運営を支援するため補助金を交付した。

| 利用施設 | 日数（日） | 延べ患者数（人） |
|---------------|-------|----------|
| 病院群輪番制病院(2病院) | 366 | 7,092 |

栃木医療圏の救急告示病院（藤沼医院、多島外科胃腸科、とちぎメディカルセンターとちのき）に対し、二次救急を確保するため、救急車受入件数に応じ補助金を交付した。

| 利用施設 | 件数（件） |
|-------------|-------|
| 救急告示病院（3施設） | 280 |

イ 小児二次救急医療

小児二次救急医療機関に対し、その運営を支援するため補助金を交付した。

| 利用施設 | 日数（日） | 延べ患者数（人） |
|----------|-------|----------|
| 獨協医科大学病院 | 366 | 1,658 |

10 地域医療対策基金積立事業

(単位：円)

| | | | |
|------------|------|------|------------|
| 令和4年度末現在高 | 積立金額 | 繰出金額 | 令和5年度末現在高 |
| 20,365,296 | 0 | 0 | 20,365,296 |

11 とちぎメディカルセンター運転資金貸付事業

- ・貸付名称 とちぎメディカルセンター運転資金貸付金
- ・用途 とちぎメディカルセンターが開設するしもつがの運営に要する運転資金
- ・貸付金額 5億円
- ・貸付期間 4月3日から3月29日

12 自動体外式除細動器（AED）貸出事業

市内で開催される各種行事において、参加者が心肺停止状態に陥った際の救急救命活動に備えるため、主催する団体へ自動体外式除細動器（AED）の貸出しを行った。

- ・貸出申請件数 25件

13 自動体外式除細動器（AED）整備事業

市内公共施設及びコンビニエンスストアに設置されているAEDを適切に管理した。

- ・市内公共施設（貸出用含む） 105台
- ・市内コンビニエンスストア 12台

14 休日歯科診療実施事業

ゴールデンウィークやお盆、年末年始の歯科医院が休診となる長期休暇中でも、歯科救急患者が診療を受けることができるよう、休日歯科診療を実施した。

- ・一般社団法人 下都賀歯科医師会による市内歯科医院の輪番制

| 実施期間（日数） | 受診者数（人） |
|------------------|---------|
| 5月3日～5日（3日間） | 7 |
| 8月13日～15日（3日間） | 13 |
| 12月30日～1月3日（5日間） | 37 |
| 合計（11日間） | 57 |

| |
|-----|
| 予防係 |
|-----|

1 予防接種事業

(1) 定期接種

ア ヒブ感染症

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 生後2月から生後60月に至るまでの間にある者
- ・回数（開始月齢により異なる。）

生後 2月から 7月に至るまで：4回（初回3回、追加1回）

生後 7月から12月に至るまで：3回（初回2回、追加1回）

生後12月から60月に至るまで：1回

・接種状況

| | 勧奨対象者数（人） | 被接種者数（人） | 接種率（％） |
|--------|-----------|----------|--------|
| 初回 1回目 | 703 | 681 | 96.9 |
| 初回 2回目 | | 664 | 94.5 |
| 初回 3回目 | | 686 | 97.6 |
| 追加 | | 722 | 102.7 |

イ 小児の肺炎球菌感染症

・実施期間 通年

・接種方法 協力医療機関で個別実施

・対象 生後2月から生後60月に至るまでの間にある者

・回数（開始月齢により異なる。）

生後 2月から 7月に至るまで：4回（初回3回、追加1回）

生後 7月から12月に至るまで：3回（初回2回、追加1回）

生後12月から24月に至るまで：2回

生後24月から60月に至るまで：1回

・接種状況

| | 勧奨対象者数（人） | 被接種者数（人） | 接種率（％） |
|--------|-----------|----------|--------|
| 初回 1回目 | 703 | 682 | 97.0 |
| 初回 2回目 | | 665 | 94.6 |
| 初回 3回目 | | 692 | 98.4 |
| 追加 | 734 | 723 | 98.5 |

ウ B型肝炎

・実施期間 通年

・接種方法 協力医療機関で個別実施

・対象 1歳に至るまでの間にある者

・回数 3回

・接種状況

| | 勧奨対象者数（人） | 被接種者数（人） | 接種率（％） |
|-----|-----------|----------|--------|
| 1回目 | 703 | 690 | 98.2 |
| 2回目 | | 680 | 96.7 |
| 3回目 | | 713 | 101.4 |

エ BCG（結核）

・実施期間 通年

・接種方法 協力医療機関で個別実施

・対象 1歳に至るまでの間にある者

・回数 1回

・接種状況

| 勸奨対象者数（人） | 被接種者数（人） | 接種率（％） |
|-----------|----------|--------|
| 703 | 716 | 101.8 |

オ 四種混合（ジフテリア・百日せき・破傷風・ポリオ）

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 生後2月から生後90月に至るまでの間にある者
- ・回数 1期初回 20日以上の間隔で3回
1期追加 1期初回終了後、約1年～1年半経過した時期に1回

・接種状況

| | 勸奨対象者数（人） | 被接種者数（人） | 接種率（％） |
|----------|-----------|----------|--------|
| 1期初回 1回目 | 703 | 730 | 103.8 |
| 1期初回 2回目 | | 740 | 105.3 |
| 1期初回 3回目 | | 769 | 109.4 |
| 1期追加 | | 720 | 102.4 |

※三種混合（ジフテリア・百日せき・破傷風）の被接種者なし

カ 急性灰白髄炎（ポリオ）

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 生後2月から生後90月に至るまでの間の、ポリオワクチン接種の必要回数（4回）を終了していない者
（生ポリオ2回終了した者は除く）
- ・回数 1期初回 20日以上の間隔をおいて3回
1期追加 1期初回終了後、約1年～1年半経過した時期に1回
- ・ポリオは四種混合に含まれているため、接種が必要となる場合は、三種混合を受けていた場合のみ
- ・接種状況 接種者なし

キ 麻しん・風しん（混合）

(ア) 1期

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 生後12月から生後24月に至るまでの間にある者
- ・回数 1回
- ・接種状況

| 勸奨対象者数（人） | 被接種者数（人） | 接種率（％） |
|-----------|----------|--------|
| 734 | 703 | 95.8 |

(イ) 2期

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施

- ・対象 5歳～7歳未満の者で、小学校就学の始期に達する日の1年前の日から当該始期に達する日の前日までの間にある者（幼稚園・保育園等の年長児相当）
- ・回数 1回
- ・接種状況

| 勧奨対象者数（人） | 被接種者数（人） | 接種率（％） |
|-----------|----------|--------|
| 1,063 | 944 | 88.8 |

ク 水痘

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 生後12月から生後36月に至るまでの間にある者
- ・回数 3月以上の間隔をおいて2回
- ・接種状況

| | 勧奨対象者数（人） | 被接種者数（人） | 接種率（％） |
|-----|-----------|----------|--------|
| 1回目 | 734 | 731 | 99.6 |
| 2回目 | | 723 | 98.5 |

ケ 日本脳炎

(ア) 1期初回

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 生後6月から生後90月に至るまでの間にある者及び予防接種法で定める特例対象者
- ・回数 6日以上の間隔で2回
- ・接種状況

| | 勧奨対象者数（人） | 被接種者数（人） | 接種率（％） |
|-----|-----------|----------|--------|
| 1回目 | 890 | 838 | 94.2 |
| 2回目 | | 827 | 92.9 |

(イ) 1期追加

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 1期初回接種終了後おおむね1年経過した生後90月未満の者及び予防接種法で定める特例対象者
- ・回数 1回
- ・接種状況

| 勧奨対象者数（人） | 被接種者数（人） | 接種率（％） |
|-----------|----------|--------|
| 890 | 905 | 101.7 |

(ウ) 2期

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施

- ・対象 9歳以上13歳未満の者及び予防接種法で定める特例対象者で、1期接種3回を終了している20歳未満の者
- ・回数 1回
- ・接種状況

| 勧奨対象者数（人） | 被接種者数（人） | 接種率（％） |
|-----------|----------|--------|
| 1,201 | 1,446 | 120.4 |

コ 二種混合（ジフテリア・破傷風）

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 11歳以上13歳未満の者（小学校6年生）
- ・回数 1回
- ・接種状況

| 勧奨対象者数（人） | 被接種者数（人） | 接種率（％） |
|-----------|----------|--------|
| 1,241 | 1,030 | 83.0 |

サ ヒトパピローマウイルス感染症（子宮頸がん予防）

(ア) 定期接種

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 小学校6年生から高校1年生相当年齢の女子
- ・回数 3回（9価1回目の接種を15歳未満で受ける場合は2回）
- ・接種状況

| | 勧奨対象者数（人） | 被接種者数（人） | 接種率（％） |
|-----|-----------|----------|--------|
| 1回目 | 2,443 | 333 | 13.6 |
| 2回目 | | 246 | 10.1 |
| 3回目 | | 173 | 7.1 |

(イ) キャッチアップ接種

- ・実施期間 通年（令和7年3月31日まで）
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 平成9年4月2日から平成18年4月1日生まれの女性
- ・回数 3回
- ・接種状況

| | 勧奨対象者数（人） | 被接種者数（人） | 接種率（％） |
|-----|-----------|----------|--------|
| 1回目 | 5,080 | 440 | 8.7 |
| 2回目 | | 402 | 7.9 |
| 3回目 | | 468 | 9.2 |

シ ロタウイルス感染症

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施

(ア) 1価ワクチン

- ・対 象 生後6週から生後24週までの間にある者
- ・回 数 4週間以上の間隔をおいて2回

(イ) 5価ワクチン

- ・対 象 生後6週から生後32週までの間にある者
- ・回 数 4週間以上の間隔をおいて3回
- ・接種状況

| | | 勧奨対象者数（人） | 被接種者数（人） |
|----|-----|-----------|----------|
| 1価 | 1回目 | 703 | 638 |
| | 2回目 | | 618 |
| 5価 | 1回目 | | 27 |
| | 2回目 | | 27 |
| | 3回目 | | 30 |

- ・接種率 1回目 94.6%
- 2回目 91.7%

ス 高齢者インフルエンザ

- ・実施期間 10月1日～2月29日
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対 象 ①65歳以上の希望者
②60歳から65歳未満の者であって、心臓・腎臓・呼吸器の機能に自己の身の日常生活行動が極度に制限される程度の障がいや有する者及びヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障がいや有する者で、接種を希望する者
- ・回 数 年度内1回
- ・助成額 3,500円
- ・接種状況

| 対象者数（人） | 被接種者数（人） | 接種率（%） |
|---------|----------|--------|
| 50,239 | 29,237 | 58.2 |

（対象者数は65歳以上の人数）

セ 高齢者の肺炎球菌感染症

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対 象 ①年度末年齢65歳の希望者
②接種時に60歳から65歳未満の者（高齢者インフルエンザと同じ）
③年度末年齢70、75、80、85、90、95、100歳の希望者
※過去に接種歴のある者は対象外
- ・回 数 生涯1回
- ・助成額 5,700円
- ・接種状況

(7) 対象者中①に該当する者

| | | |
|-----------|----------|--------|
| 勸奨対象者数（人） | 被接種者数（人） | 接種率（％） |
| 2,175 | 981 | 45.1 |

(イ) 対象者中②及び③に該当する者

| |
|----------|
| 被接種者数（人） |
| 218 |

ソ 風しん追加的対策

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施、集団検診・職場検診で集団実施
- ・対象 昭和37年4月2日から昭和54年4月1日に生まれた男性で、抗体検査及び予防接種を受けたことがない者
- ・回数 抗体検査、予防接種ともに生涯1回
- ・実施状況

| | 勸奨対象者数（人） | 実施数（人） | 実施率（％） |
|------|-----------|--------|--------|
| 抗体検査 | 12,111 | 376 | 3.1 |
| 予防接種 | | 101 | 0.8 |

(2) 任意予防接種

ア 小児インフルエンザ

- ・実施期間 10月1日～2月29日
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 生後6月から小学校2年生までの小児の希望者
- ・回数 年度内に2回まで
 - ・助成額 1回あたり2,500円
- ・延べ被接種者数 6,515人

イ おたふくかぜ

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 生後12月から小学校就学前の小児の希望者
- ・回数 生涯2回
- ・助成額 3,600円
- ・延べ被接種者数 1,344人

(3) 風しん予防対策事業

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 次のいずれかに該当する方
 - ①妊娠を希望している女性およびその配偶者
 - ②妊娠している女性の配偶者

ア 風しん抗体検査

- ・回数 1回
- ・助成額 2,000円

- ・受診者数 25人
- イ 風しん予防接種
 - ・回数 1回
 - ・助成額 3,000円
 - ・被接種者数 17人
- ウ 麻しん風しん混合予防接種
 - ・回数 1回
 - ・助成額 5,000円
 - ・被接種者数 135人

2 とち介の予防接種ナビ（すくすくナビ）事業

- ・登録者数 6,772人

3 新型インフルエンザ等対策事業

新型インフルエンザ等が大流行した場合に必要な備蓄品の管理及び補充

健康づくり係

1 健康増進計画推進事業

(1) 重点領域の推進

6つの重点領域（①栄養・食生活②身体活動・運動③喫煙④こころの健康⑤歯と口の健康⑥健康診査・検診）ごとに、ライフステージ別、関係機関別に取組を行い、関係機関と連携し健康づくりを推進した。

ア 関係機関

健康増進計画推進部会員（保健医療、福祉、教育関係団体、公募による者等）
及び庁内ワーキング構成員

イ 主な取組

- ・脳卒中予防に関する出前講座の実施、普及啓発
- ・野菜摂取・減塩促進のための動画を配信
- ・季節毎に野菜を使ったレシピを作成し、市内直売所等に設置
- ・食生活改善推進員協議会活動の推進
- ・とちぎハート体操、ラジオ体操の普及啓発
- ・ちょこっとウォーク～スニーカービズ～の実施
- ・市内にあるとちぎ健康づくりロードの周知
- ・妊婦や未成年に対する受動喫煙を無くすための普及啓発
- ・受動喫煙防止啓発用ポケットティッシュの作成、配布
- ・禁煙相談機関の周知
- ・こころの健康相談、こころの健康サポーター研修会等の実施
- ・こころの健康に関する相談窓口を掲載したポケットティッシュの作成、配布
- ・歯周病予防の動画の普及啓発、出前講座の実施

- ・健康診査・検診の実施及び受診勧奨
- ウ 健康増進計画推進部会及び市内ワーキング合同会議
 栃木市健康増進計画推進部会員、市内ワーキング会議構成員と連携を図りながら、
 計画を推進した。
- ・実施内容

| 月日 | 参加数(人) | 内容 |
|--------------|--------|--|
| 第1回 7月20日 | 45 | (ア)ミニ講話 「アフターコロナ時代における健康づくりの推進について」 (イ)グループワーク 「今後の健康づくりの取り組みについて」 栄養・食生活、身体活動・運動、喫煙領域における意見交換 |
| 第2回 1月25日 | 39 | (ア)各団体・部署における健康づくりに関する取り組み状況 報告 (イ)グループワーク 「今後の健康づくりの取り組みについて」 こころの健康、歯と口の健康、健康診査・検診領域における 意見交換 (ウ)次期健康増進計画の策定について |

(2) 健康都市宣言の普及啓発

「あったかとしぎ健康都市宣言」の周知のため、栃木保健福祉センター等にパネルの設置、懸垂幕やのぼり旗の設置、集団検診受診者に対してチラシの配布を実施した。また、健康増進普及月間には市内にある電光掲示板で周知した。

(3) 事業所と連携した生活習慣病予防事業

市内事業所と連携しながら、従業員を対象に壮年期の課題を含めた健康づくり事業を実施した。

ア 事業所への健康通信の送付

- ・回数 5回
- ・送付先 栃木市企業連絡協議会加入事業所 44社
 栃木商工会議所、大平町商工会、藤岡町商工会、都賀町商工会、西方町商工会、岩舟町商工会
 栃木地域産業保健センター

イ 生活習慣病予防講座の実施

- ・回数 1回
- ・参加者延べ数 40人
- ・実施内容 講話（栃木市の現状・生活習慣病予防・栄養・運動・禁煙・口腔）

ウ ウェルワークとしぎ会報への記事掲載

- ・回数 6回

2 健康診査事業

(1) 集団検診実施状況

- ・集団検診実施回数 104回
- ・集団検診実施場所 各保健センター、各公民館等

(2) 基本健診受診者数

(単位：人)

| 健診区分 | 特定健康診査(国保) | 特定健康診査(社保等) | 後期高齢者健康診査 | ヤング健康診査 | 健康診査 | 合計 |
|------|------------|-------------|-----------|---------|------|--------|
| 集団 | 6,967 | 1,721 | 3,327 | 1,101 | 46 | 13,162 |
| 個別 | 1,289 | - | 1,797 | - | - | 3,086 |
| 合計 | 8,256 | 1,721 | 5,124 | 1,101 | 46 | 16,248 |

(3) がん検診等事業

ア がん検診

| 区分 | 実施方法 | 対象者数(人) | 受診者数(人) | 受診率(%) | 異常なし(人) | 要精検(人) | 精検不要(人) | 判定不能(人) |
|---------|--------|---------|---------|--------|---------|--------|---------|---------|
| 胃がん | 集団 | 47,963 | 5,058 | 10.5 | 3,125 | 352 | 1,581 | - |
| 肺がん | 集団 | 47,963 | 11,426 | 23.8 | 6,696 | 402 | 4,328 | - |
| 大腸がん | 集団 | 47,963 | 10,919 | 22.8 | 10,444 | 475 | - | - |
| 前立腺がん | 集団 | 17,932 | 4,280 | 23.9 | 3,867 | 381 | 32 | - |
| 子宮がん(頸) | 集団 | 32,055 | 4,845 | 24.9 | 4,733 | 67 | 44 | 1 |
| | (医療機関) | | 3,145 | | 2,975 | 138 | 32 | - |
| 子宮がん(体) | (医療機関) | 32,055 | 1,048 | 3.3 | 1,041 | 7 | - | - |
| 乳がん | 集団 | 30,509 | 5,621 | 19.1 | 2,451 | 236 | 2,934 | - |
| | (医療機関) | | 221 | | 145 | 32 | 44 | - |

イ 肝炎ウイルス検診

| 区分 | 受診者数(人) | 要精検(人) |
|----|---------|--------|
| B型 | 1,117 | 5 |
| C型 | 1,109 | - |

ウ 骨粗しょう症検診

| 対象者(人) | 受診者(人) | 受診率(%) | 結果内訳(人) | | |
|--------|--------|--------|---------|-----|-----|
| | | | 正常範囲 | 要指導 | 要精検 |
| 12,986 | 1,488 | 11.5 | 785 | 555 | 148 |

エ 胃がんリスク検査(ABC検査)

| 対象者数(人) | 受診者数(人) | 受診率(%) | 異常なし(人) | 要精検(人) | | |
|---------|---------|--------|---------|--------|----|----|
| | | | A群 | B群 | C群 | D群 |
| 13,819 | 662 | 4.8 | 521 | 53 | 67 | 21 |

オ 歯周病検診・高齢者歯科口腔健診

| 区分 | 対象者数(人) | 受診者数(人) | 受診率(%) | 異常なし(人) | 要指導(人) | 要精検(人) |
|----|---------|---------|--------|---------|--------|--------|
| 歯周 | 20,352 | 935 | 4.6 | 38 | 98 | 786 |

カ 口腔がん検診

| 対象者数(人) | 受診者数(人) | 受診率(%) | 異常なし(人) | 口腔がん所見(人) | 他の所見(人) |
|---------|---------|--------|---------|-----------|---------|
| 80,957 | 915 | 1.1 | 880 | 3 | 32 |

3 けんしんパスポート、けんしんガイドブック送付事業

受診率向上のため、個人ごとに受診券や無料クーポン券などをまとめた「けんしんパスポート」を、世帯に一冊の集団検診日程や内容、予約方法などを記載した「けんしんガイドブック」とともに送付した。

- ・対象 20歳以上の全市民
- ・発送時期 5月下旬
- ・対象者数 133,110人 66,966世帯
- ・集団検診予約受付

| 予約方法 | 電話等 | インターネット | 合計 |
|--------|--------|---------|--------|
| 受付数(件) | 11,246 | 6,837 | 18,083 |
| 割合(%) | 62.2 | 37.8 | |

4 健康マイレージ事業

市民が自らの健康保持増進に関心を持ち、健(検)診の受診や健康づくりに積極的に取り組むためのインセンティブとして、健康マイレージ事業を実施した。

- ・対象 20歳以上の全市民
- ・実施方法 けんしんパスポートに、ポイントカード及び参加方法の説明を綴り、全対象者に配布
参加者全員にサポートカードを発行(サポート店:39件)
参加者は寄附または抽選を選択できる。
寄附を選択の場合は、市立小・中学校PTAへ1,000円の寄附となる。
抽選を選択の場合は、当選者に記念品を送付する。

- ・参加状況及び抽選結果 (単位:人)

| 区分 | 参加者数 | 記念品当選者数 | 寄附 | 商品券当選者数 |
|----|------|---------|----|---------|
| 男性 | 238 | 186 | 15 | 37 |
| 女性 | 356 | 278 | 21 | 57 |
| 合計 | 594 | 464 | 36 | 94 |

- ・当選者に対してマイレージ事業についてのアンケート送付

対象 参加者594人
回収件 417人
回収率 % 70.2%

5 健康づくり事業

(1) 特定保健指導等事業

特定健診受診者に対し、内臓脂肪型肥満に着目した生活習慣の改善のため、運動・

栄養等の保健指導を行った。

- ・会場 各保健センター

ア 特定保健指導

- ・実施状況

| 区分 | 対象者（人） | 利用者（人） | 利用率（％） |
|--------|--------|--------|--------|
| 積極的支援 | 198 | 84 | 42.4 |
| 動機付け支援 | 723 | 327 | 45.2 |
| 合計 | 921 | 411 | 44.6 |

イ 健診結果説明会

健診結果と生活習慣の改善方法を理解することを目的とし、説明会（個別指導）を行った。

- ・参加者数 130人

(2) 糖尿病性腎症重症化予防事業

糖尿病重症化予防を目的とし、保健指導を行った。

ア 保健指導（外部委託）

- ・対象者 国民健康保険加入者又は後期高齢者医療制度加入者（75～79歳）の糖尿病性腎症第2～4期の病期にある者（人工透析移行のリスクが高い者）
- ・実施状況 個別指導5回、集団指導（運動療法）1回
- ・プログラム終了者数 国民健康保険加入者 15人
後期高齢者医療制度加入者 5人

イ 糖尿病予防教室

- ・対象者 特定健診結果で糖尿病境界域段階の者
- ・会場 栃木保健福祉センター、藤岡保健福祉センター
北部健康福祉センター、岩舟健康福祉センター
大平健康福祉センター
- ・回数 1クール4回×6コース
- ・参加者延べ数 304人

(3) 肝炎ウイルス陽性者フォローアップ事業

肝炎ウイルス検査で陽性と判定された者のうち、同意が得られた者に対し、年に1回調査票の送付等を行い、医療機関の受診状況や診療状況の確認と、必要に応じて電話等による受診勧奨を行った。

| 年度 | 対象者（人） | 同意者（人） | 継続フォロー者（人） | 終了者（人） |
|-------|--------|--------|------------|--------|
| 令和5年度 | 5 | 3 | 28 | 2 |
| 令和4年度 | 5 | 4 | 26 | 2 |

(4) 健康教育

ア 健康あっぷ講座

一般市民を対象に実施した。

歯周病と生活習慣病との関連性について歯科医師が講話をし、次いで口腔ケアの重要性と、日常的に口腔内を清潔に保つ方法について歯科衛生士が講話をした。

| | |
|-------|--------|
| 回数（回） | 参加数（人） |
| 2 | 55 |

イ 中学校における歯と口の出前講座

中学生を対象に、歯と口の健康についての講話とブラッシング指導を行った。

| | |
|--------|--------|
| 学校数（校） | 対象者（人） |
| 6 | 1,237 |

ウ 出前講座

地域や団体に対し、健康教育を行った。

| 区 分 | 回数（回） | 参加者延べ数（人） |
|------|-------|-----------|
| ロコモ | 9 | 194 |
| 口腔 | 4 | 34 |
| けんしん | 1 | 11 |
| 脳卒中 | 3 | 164 |
| 熱中症 | 7 | 136 |
| 糖尿病 | 5 | 84 |
| 合 計 | 29 | 623 |

(5) 健康相談・栄養相談・禁煙相談

心身の健康に関する個別の相談に応じ、保健師・管理栄養士が必要な指導及び助言を行った。また、集団健診当日(計17回)に血圧高値者に対し、健康相談を行った。

・相談者延べ数 276人（内集団健診当日271人）

(6) 病態別栄養指導

医療機関と連携し、管理栄養士が個別に慢性疾患の病態に応じた栄養指導を実施し、疾病の早期回復を図った。

・実施回数 5回

・相談者延べ数 5人

・指導内容(延べ件数) (単位：件)

| 糖尿病 | 高血圧 | 脂質異常症 | 腎臓病 | その他 | 計 |
|-----|-----|-------|-----|-----|----|
| 5 | 3 | 4 | 0 | 1 | 13 |

(7) 脳卒中啓発プロジェクト

脳卒中予防に関するチラシを特定保健指導、出前講座で配布した。

・配布数 468枚

(8) 熱中症対策

庁内各課及び庁外関係機関、事業所等と連携を図り、熱中症予防に対する普及啓発、注意喚起を実施した。

ア 普及啓発

・暑さ指数を活用した熱中症注意情報の掲示

・関係各課・機関におけるチラシ等の配布及びポスターの掲示

チラシ配布数 13,000枚、うちわ配布数 550枚

ポスターの掲示 176か所

- ・広報とちぎやSNS、マスメディアの活用、市道電光標示板、のぼり旗による普及啓発
- イ 防災無線放送を活用した注意喚起（期間：5月1日（月）～10月26日（木））
（平日のみ）
 - ・熱中症警戒アラート発表時 4回
 - ・盛夏期における週末の注意喚起 8回
- ウ 熱中症対策庁内連携会議の開催 2回
- エ 包括連携協定事業所との連携による普及啓発
- オ 熱中症お助けスポットの開設 公共施設、観光施設等21か所

6 自殺予防対策事業

(1) こころの健康相談

こころの悩みの軽減及び自殺予防を図るため、カウンセラーによるうつ、ストレス、不眠等のこころの健康相談を実施した。

- ・会場 栃木保健福祉センター、大平健康福祉センター
- ・実施回数 21回
- ・相談人数 相談実数 30人、相談延べ数 44人

(2) こころの健康サポーター（ゲートキーパー）養成研修

こころの健康サポーター（ゲートキーパー）の役割を理解することで、こころの悩み・サインに気づき、自殺予防を図ることを目的に、研修会を実施した。

- ・実施回数 4回
- ・参加者延べ数 390人

(3) 自殺予防普及啓発

ア 街頭キャンペーン（県共催）

- ・自殺予防週間（9月）期間中、自殺予防等の正しい知識の普及啓発と身近な相談機関の周知を図るため、自殺予防の啓発グッズと相談窓口カードを設置した。

設置場所 ハローワーク栃木、栃木健康福祉センター
設置数 500個

- ・自殺対策強化月間（3月）期間中、街頭において自殺予防の啓発グッズと相談窓口カードを配布した。

実施場所 市内スーパー
配布数 450個

イ 移動スーパーと連携した取り組み

- ・自殺対策強化月間期間中にとくし丸を利用した方に対し、自殺予防の啓発グッズと相談窓口カードを配布した。

配布数 200個

ウ 図書館と連携した取り組み

- ・自殺対策強化月間を周知するため、市内の各図書館で特設ブースを設置し、こころの健康に関する図書を展示し、自殺予防の啓発グッズと相談窓口カードを配布した。

実施場所 栃木図書館、大平図書館、藤岡図書館

配布数 250個

(4) メンタルヘルスチェックシステム「こころの体温計」

パソコンや携帯電話を利用して、自分のこころの健康状態をチェックし、気軽に相談できる窓口を知ること、こころの疾患の早期発見・早期予防につなげることを目的に、こころの健康状態がわかるメンタルヘルスチェックシステムを市のホームページに設置した。

・アクセス数 32,631件

(5) 自殺対策調整会議

栃木市いのち支える自殺対策計画を推進し、自殺を未然に防ぐため、調整会議を設置し、関係機関との連携強化を図った。

ア 参加者

保健医療・福祉・教育・労働等に関わる団体の代表者及び行政機関の担当職員等

イ 会議開催

| 開催日 | 参加数（人） | 内容 |
|---------------|--------|---|
| 第1回 10月16日 | 15 | ・自殺対策計画及び進捗状況について ・自殺の現状について ・窓口相談チラシについて ・自殺対策強化月間の実施方法や周知方法について |
| 第2回 2月26日 | 16 | ・栃木市の自殺の現状について ・栃木県SNS相談「こころの相談@とちぎ」の相談件数について ・自殺対策強化月間（3月）街頭キャンペーンの実施内容について ・栃木市消防本部から自損行為者の現状について ・薬の過剰摂取について |

7 地域保健対策推進事業

(1) 栃木市健康づくり推進会議

市民の生涯を通じた健康の実現を目指し、市民一人ひとりの主体的な健康づくり活動に関係機関、関係団体、行政等が協働して支援し、住民に密着した総合的な健康づくり対策事業を推進するため、会議を実施した。

ア 関係機関

保健医療、福祉、教育関係団体、公募による者等

イ 会議開催

| 月日 | 内容 |
|-------------|---|
| 第1回 8月3日 | ・栃木市保健事業概要について ・栃木市健康増進計画の推進について ・熱中症対策事業について |

| | |
|-------------|---|
| 第2回 2月8日 | <ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度熱中症お助けスポットについて ・令和5年度市民健康まつりについて ・健康増進計画について ・R6年度からの任意接種ワクチンの助成拡大について ・新型コロナウイルスワクチン接種について ・産後ケア、6歳児歯っぴい健診について ・機構改革について |
|-------------|---|

(2) 食生活改善事業

食生活改善推進員（101人）が、地域における食生活改善推進のため、個別訪問活動や教室を開催し普及啓発を行った。また、会員相互の連携及び交流を図るため、支部やグループ活動を実施した。

ア 栃木市食生活改善推進員協議会活動

・実施状況

| 区分 | | 内容 | 実施回数 (回) | 会員 参加者数 (人) | 一般 参加者数 (人) |
|----|-----|----------------|-------------|-------------------|-------------------|
| 事業 | 講習会 | 健康寿命延伸プロジェクト若者 | 1 | 5 | 34 |
| | | 健康寿命延伸プロジェクト高齢 | 1 | 5 | 20 |
| | | やさしい在宅介護食 | 1 | 3 | 12 |
| | | 郷土・伝統料理 | 1 | 11 | 20 |
| | | おやこの食育 | 1 | 13 | 29 |
| 会議 | | 総会 | 1 | 67 | - |
| | | 理事会 | 3 | 17 | - |

イ 栃木市食生活改善推進員地区組織活動実績集計表

・方法別活動状況

| 集会 | | 対話・訪問 | | 総数 | | 自己学習 回数 |
|-----|-------|-------|-------|-----|-------|------------|
| 回数 | 人数 | 回数 | 人数 | 回数 | 人数 | |
| 223 | 3,117 | 584 | 1,163 | 807 | 4,280 | 438 |

・項目別活動状況

| 子どもの健康・食生活 | | 若者・働き世代の健康・食生活 | | 高齢者の健康・食生活 | | その他 | | 総数 | |
|------------|-------|----------------|-----|------------|-------|-----|----|-----|-------|
| 回数 | 人数 | 回数 | 人数 | 回数 | 人数 | 回数 | 人数 | 回数 | 人数 |
| 116 | 1,150 | 190 | 825 | 501 | 2,305 | 0 | 0 | 807 | 4,280 |

ウ 栃木市食生活改善推進員養成講習会

食生活改善推進員になるための知識や技術の向上のため、講習会を実施した。

- ・回数 6回
- ・実人数 12人
- ・延べ人数 57人

8 がん患者支援補助金

(1) がん患者アピアランスケア支援補助金交付事業

がん患者アピアランスケア支援(外見の変化を補完し、外見の変化に起因するがん患者の苦痛を軽減する支援)として、がん患者の補整具の購入に要する経費の一部を補助することにより、当該がん患者の心理的及び経済的な負担を軽減するとともに、療養生活の質の向上を図った。

- ・交付実績

医療用ウィッグ

(単位：人)

| 区分 | 20代 未満 | 20代 | 30代 | 40代 | 50代 | 60代 | 70代 | 80代 | 合計 |
|----|-----------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|----|
| 男 | - | - | - | - | 1 | - | - | - | 1 |
| 女 | 1 | - | 2 | 5 | 13 | 13 | 8 | 1 | 43 |
| 合計 | 1 | - | 2 | 5 | 14 | 13 | 8 | 1 | 44 |

乳房補整具

(単位：人)

| 区分 | 20代 | 30代 | 40代 | 50代 | 60代 | 70代 | 80代 | 合計 |
|----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|----|
| 合計 | - | 1 | 3 | 4 | 9 | 4 | 1 | 22 |

- ・交付額 医療用ウィッグ 1,199,300円

乳房補整具 348,600円

(2) 若年がん患者の在宅ターミナルケア支援補助金交付事業

若年がん患者のターミナルケア支援(医師が一般に認められている医学的知見に基づき、回復の見込みがない状態に至ったと判断した18歳以上40歳未満のがん患者に対する在宅療養生活の支援)として、若年の末期がん患者の在宅療養に要する経費の一部を補助することにより、当該患者及びその家族の経済的負担を軽減するとともに、在宅療養生活の質の向上を図る。

- ・交付実績

申請 3件

交付額 18,000円

9 地域看護

- ・妊産婦、乳幼児、成人宅等を訪問し、健康相談及び生活指導等を行った。
- ・訪問指導数 1,856人
- ・内訳(延べ人数)

(単位：人)

| 妊産婦 | 新生児 | 未熟児 | 乳幼児 | 小児慢性 特定疾患 | 精神 保健 | 生活 習慣病 | 他の 疾患 | その他 |
|-----|-----|-----|-----|--------------|----------|-----------|----------|-----|
| 838 | 45 | 69 | 812 | 1 | 32 | 49 | 0 | 10 |

※その他：小学生、中学生、高校生、その他学生、成人等に対するものを計上

子育て世代包括支援センター係

1 すこやか子育て相談室事業

(1) 妊娠届出の受理及び母子健康手帳の交付（各総合支所分を含む）

母子保健法に基づき、妊娠届出の受理を行い、妊娠、出産、育児に関する母子の健康状態を一貫して記録し、健康管理に役立てるため、窓口において母子健康手帳の交付を行った。母子健康手帳交付者及び転入の妊婦に対して、妊娠・出産についてのアンケート及び個別面接を実施し、妊婦の状態把握に努めるとともに、必要に応じて相談対応を行った。また、リスクアセスメントシートをもとに係内で要支援ケースカンファレンスを実施し、特に支援が必要な妊婦への支援方針を検討し安心して出産が迎えられるよう支援した。

・受理及び交付状況

(単位：人)

| 妊娠届出数 | 母子健康手帳交付数 | | | | |
|-------|-----------|------|----|-----|---------|
| | | 妊娠届出 | 双胎 | 紛失等 | 海外からの転入 |
| 716 | 769 | 716 | 10 | 18 | 25 |

転入の妊産婦 61人

- ・要支援ケースカンファレンス実施回数 51回
- ・要支援ケースカンファレンス検討者数 320人

(2) 低体重児の届出・未熟児訪問指導

体重が2,500g未満の児を出産、または妊娠37週より前に早産した場合は、保護者からの届出を受け、保健師や助産師等が家庭訪問を実施し、児の発達状況や家庭環境に応じた適切な養育指導を行った。

- ・届出数 78件
- ・訪問件数(延べ) 69件

(3) 新生児・産婦訪問指導

新生児期の子育ての悩みや不安及び母親の心身の不安に対して助言指導するために、保健師や助産師等による訪問指導を行った。

- ・訪問実数 45件
- ・訪問延数 55件

(4) 産前産後サポート支援

ア 若年妊産婦支援

10代の若年妊産婦は、出産や育児の情報不足、経済問題、支援の繋がりにくさなど複数の課題を抱えていることが多い。そのため、妊娠中から安全な出産や安心して子育てが出来るよう、電話面接、訪問、個別教室などの支援を実施した。

- ・支援件数：14件

イ 多胎妊産婦支援事業

身体的リスクが高く、産後における育児等の負担が大きい多胎妊産婦に対し、早

い時期から必要な情報を提供するとともに、多胎育児経験者による家庭訪問や交流会を実施し、不安軽減と孤立予防を図った。

- ・プレツインズ（多胎児出産準備教室）

実施数：8組

- ・産後ピア家庭訪問（多胎育児経験者家庭訪問）

訪問回数：産婦6件

- ・makingツインズフレンズ（多胎児家庭交流会）

実施回数：3回

参加延べ人数：60人

参加組数：21組

ウ 産前産後ヘルパー派遣事業

多胎妊産婦や日中支援者がいない妊産婦に対し、ヘルパーを派遣し家事や育児の負担軽減を図った。

- ・利用状況

| 単胎 | | 双胎 | |
|-------------|-------------|-------------|-------------|
| 利用者数 (人) | 利用回数 (回) | 利用者数 (人) | 利用回数 (回) |
| 14 | 133 | 3 | 94 |

(5) 産後ケア事業

産後も安心して子育てができる支援体制を確保するため、産後1年未満で支援を必要とする母子に対し、心身のケア、育児のサポート等を行う産後ケア事業を実施した。

- ・利用状況

| 短期入所型 | | 通所型 | | 居宅訪問型 | |
|------------|---------------|------------|---------------|------------|---------------|
| 実人数 (人) | 延べ利用回数 (回) | 実人数 (人) | 延べ利用回数 (回) | 実人数 (人) | 延べ利用回数 (回) |
| 56 | 144 | 13 | 24 | 109 | 229 |

(6) 健康相談・支援

ア 生後2週間目全戸電話相談

出産を終え、退院後の不安を抱きやすい時期に、子育てや母親の心身等の不安に対して助言指導するために、保健師及び助産師による電話相談を行った。

- ・対象者数 709人
- ・実施数 697人
- ・実施率 98.3%

2 妊産婦健康診査事業

(1) 妊産婦健康診査

妊産婦の健康診査の徹底と経済的支援を図るため、1人につき妊婦健康診査14回（多胎妊婦は19回）と産婦健康診査2回の受診票を交付し、妊産婦の健康管理の向上を図った。（母子健康手帳交付時に受診票を配付、医療機関に委託して実施）

・妊婦健康診査受診状況 (単位：人)

| | | | | | | | |
|------|------|------|------|------|------|-------|------|
| 回数 | 1回目 | 2回目 | 3回目 | 4回目 | 5回目 | 6回目 | 7回目 |
| 受診者数 | 710 | 679 | 675 | 654 | 654 | 645 | 632 |
| 回数 | 8回目 | 9回目 | 10回目 | 11回目 | 12回目 | 13回目 | 14回目 |
| 受診者数 | 655 | 633 | 594 | 622 | 512 | 362 | 196 |
| 回数 | 15回目 | 16回目 | 17回目 | 18回目 | 19回目 | 計 | |
| 受診者数 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 8,226 | |

・産婦健康診査受診状況 (単位：人)

| | | | |
|------|-----------------|-----------------|-------|
| 回数 | 1回目 (産後2週間目) | 2回目 (産後1か月目) | 計 |
| 受診者数 | 630 | 691 | 1,321 |

(2) 妊産婦歯科健康診査

妊産婦を対象に口腔衛生の向上を図るため、市内の歯科医院において、歯科健康診査及び保健指導を行った。

| | |
|---------|---------|
| 対象者数(人) | 受診者数(人) |
| 777 | 443 |

3 母子保健事業

(1) 健康診査

ア 乳幼児健康診査

乳幼児の健康増進及び疾病の早期発見を目的に健康診査を実施し、身体発育及び精神発達の状況を確認した。また、育児等についての相談・指導を行い、育児不安の軽減を図った。4か月児健診及び9か月児健診では、助産師を配置し、乳房トラブルの対応方法や母乳の与え方等の相談に応じ、1歳6か月児及び3歳児健診では、心理職を配置し、親子関係や発達障がいの相談に応じた。4か月児健診から3歳児健診では、栄養士による離乳食や食事に関する相談を行った。

更に3歳児健診では眼科疾患早期発見のため、屈折検査を実施した。精密検査対象となったのは全体の17.4%であり、うち有所見者は12.1%であった。未受診者については、電話や家庭訪問にて勧奨を行った。

・会場 栃木保健福祉センター、岩舟健康福祉センター

(ア) 健康診査

| 区分 | 実施回数 (回) | 対象数 (人) | 受診数 (人) | 受診率 (%) | 要観察 (人) | 治療中 (人) | 要治療 (人) | 要精検 (人) |
|--------|-------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|
| 4か月児 | 25 | 692 | 681 | 98.4 | 97 | 29 | 3 | 25 |
| 9か月児 | 26 | 734 | 730 | 99.5 | 97 | 31 | 2 | 39 |
| 1歳6か月児 | 30 | 808 | 803 | 99.4 | 157 | 27 | 3 | 38 |
| 3歳児 | 36 | 893 | 879 | 98.4 | 180 | 17 | 34 | 220 |

(イ) 相談・指導

(単位：件)

| 区 分 | 母乳相談 | 栄養相談 | 心理相談 |
|--------|------|------|------|
| 4か月児 | 92 | 38 | - |
| 9か月児 | 45 | 220 | - |
| 1歳6か月児 | - | 135 | 152 |
| 3歳児 | - | 105 | 185 |

イ 2歳児歯科健康診査及び育児相談

う歯の予防知識の普及とう歯の罹患率減少につなげることを目的に、市内の歯科医院において、2歳児を対象に歯科健康診査及びフッ化物塗布を行った。

| 対象数 (人) | 受診数 (人) | 受診率 (%) | う歯のある児 (人) |
|------------|------------|------------|---------------|
| 853 | 445 | 52.2 | 15 (3.4%) |

ウ 乳幼児発達相談（二次健診）

乳幼児健康診査や相談、訪問等の保健指導において成長発達の遅れが疑われた児に対し、医師による診察や専門職による相談指導を行い、児の発達の促進と保護者へ育児支援を行った。

・会 場 栃木保健福祉センター、大平健康福祉センター

| 開催回数 (回) | 受診児数 (人) | | | 結果内訳 (人) | | |
|-------------|----------|----|----|----------|----|---------|
| | 初診 | 継続 | 計 | 今回のみ指導 | 再診 | 要治療・要精検 |
| 18 | 73 | 15 | 88 | 77 | 1 | 10 |

エ 乳児先天性股関節脱臼検診

3～4か月児を対象に委託医療機関において、股関節脱臼の早期発見、適切な療育指導を目的に検診を行った。

| 対象数 (人) | 受診数 (人) | 受診率 (%) | 結果内訳 (人) | | |
|------------|------------|------------|----------|-------|-----|
| | | | 異常なし | 要経過観察 | 要治療 |
| 706 | 647 | 91.6 | 620 | 22 | 5 |

オ 新生児聴覚検査

聴覚障がいを見出し、早期に医療及び療育につなげることで適切な言語の取得を促すとともに、成長発達への影響を最小限に抑えることを目的に検査を行った。

| 対象数 (人) | 受診数 (人) | 受診率 (%) | 結果内訳 (人) | |
|------------|------------|------------|----------|-------|
| | | | 異常なし | 要精密検査 |
| 680 | 675 | 99.3 | 672 | 3 |

(2) 健康教育

ア Hello赤ちゃん教室

妊婦とそのパートナーまたは支援者に対して、助産師や栄養士による講話や参加者でグループワークを行った。

・会 場 栃木保健福祉センター

- ・実施数 8回
- ・参加者数

| 参加者 (組) | 内訳 (人) | | |
|------------|--------|----|------|
| | 妊婦 | 夫 | 祖父母等 |
| 84 | 83 | 72 | 0 |

イ きょうだい教室

2人以上の子どもを持つ妊婦または産婦とその家族に対して、心理師や保健師による講話、保護者の悩みに対する相談支援を行った。

- ・会場 栃木保健福祉センター
- ・実施数 1回
- ・参加者数

| 参加者 (組) | 内訳 (人) | | |
|------------|--------|---|------|
| | 父 | 母 | 祖父母等 |
| 1 | 1 | 1 | 0 |

ウ プレパパ教室

妊婦の夫またはパートナーに対して、助産師による講話や育児体験、先輩パパによる体験談を行った。

- ・会場 栃木保健福祉センター、栃木市市民交流センター
- ・実施数 2回
- ・参加者数

| 参加者 (組) | 内訳 (人) | |
|------------|--------|----|
| | 夫 | 妊婦 |
| 22 | 22 | 6 |

エ 離乳食教室

5～8か月の乳児とその保護者を対象に、離乳食の困り事や不安を軽減するため、講話や個別相談を行った。

- ・会場 各地域子育て支援センター
- ・実施回数 6回
- ・参加者延べ数 29組

オ にこにこ教室

発達や関わり方に悩みのある2歳の子どもを持つ保護者と児を対象に、親子遊び、専門職による発達の見立て、個別相談を行った。

- ・会場 栃木保健福祉センター
- ・実施回数 20回
- ・参加者延べ数 108人

カ 思春期保健事業

命の大切さを知り、自尊感情や自己決定能力を高めていくため、小中学生を対象に、性(生)教育の授業協力を行った。

- ・授業協力

| 対 象 | 実施回数 (回) | 参加人数 (人) |
|-------|-------------|----------|
| | | 児童・生徒 |
| 小 学 校 | 3 | 98 |
| 中 学 校 | 6 | 651 |

キ だっこだっこ絵本事業

9か月児とその保護者を対象に、親子のふれあいを促進し、豊かな親子関係づくりとゆとりある育児を支援するため、絵本の配布を行った。

- ・実施回数 26回 (9か月児健康診査時)
- ・参加者延べ数 730組

ク 出前講座

地域住民や施設等からの要望に基づき、幼児期の食事や小児生活習慣病を予防するための健康講話を開催した。

- ・実施回数 8回
- ・参加者延べ数 131人

ケ びよびよ交流会

出生数の少ない地域（藤岡地域、都賀地域、西方地域、岩舟地域）に居住する乳児と保護者に対して交流会を開催し、親子の繋がりを築き、子育ての悩みを共有できるよう支援するとともに、地域の子育て情報を提供した。

- ・会 場 北部健康福祉センター、藤岡保健福祉センター
岩舟健康福祉センター
- ・実施回数 6回
- ・参加者延べ数 64組

(3) 健康相談

ア 子育て相談

乳幼児期の子どもを持つ保護者に対し、育児、栄養、歯科に関する相談及び指導を行った。

- ・会 場 栃木保健福祉センター
- ・実施回数 11回
- ・参加者延べ数 77組

イ 5歳児発達相談

3歳児健康診査までに発見されにくい高機能自閉症等の発達障がいの早期発見及び支援を行うことにより、幼児の健全育成を図るため、年中児を対象に、市内認定こども園、保育園及び保健福祉センター等において発達相談を行った。

- ・実施状況 (単位：人)

| 受診数 | 結 果 内 訳 | | | | |
|-------|---------|-----|---------|-------|---------|
| | 異常なし | 要観察 | 既医療・既療育 | 要精密検査 | 療育機関等紹介 |
| 1,055 | 780 | 90 | 57 | 38 | 90 |

ウ のびのび相談

1歳6か月児健診や3歳児健診及び相談・家庭訪問等において発達の問題や強い育

児不安が見られた幼児期の子どもを持つ保護者に対して、心理職が個別相談に応じることで児の健全な発達を促し育児支援を行った。

- ・会場 栃木保健福祉センター
- ・実施回数 25回
- ・参加者延べ数 60組

エ こんにちは赤ちゃん事業

生後4か月までの乳児のいる家庭を保健師・看護師が訪問し、様々な不安や悩みを聞き、子育て支援に関する情報提供等を行うとともに、3つの質問票（育児支援チェックリスト、エジンバラ産後うつ病質問票、赤ちゃんへの気持ち質問票）を用いて、母子の心身の状況や養育環境の把握及び助言を行い、支援が必要な家庭に対し、適切なサービス提供につなげた。

また、県事業である「ようこそ赤ちゃん！支え愛（あい）事業」として、地域全体で子育てを応援する旨のメッセージカードや企業からの協賛品（紙おむつ、トートバック、乳児用麦茶など）を贈呈した。

| 対象数（件） | 実施数（件） | 実施率（％） |
|--------|--------|--------|
| 701 | 686 | 97.9 |

(4) 個別支援

妊娠期から育児に関する様々な悩み等に対応するため、すこやか子育て相談室及び地区担当保健師等による電話、訪問による個別相談を実施した。また、困難ケースや情報共有が必要なケースに対して、ケース検討会議等で関係機関と連携を行い支援した。

ア 個別相談

(単位：人)

| | 妊婦 | 産婦 | 乳児 | 幼児 | 学童以上 | その他 | 計 |
|----|-------|-------|-------|-------|------|-----|--------|
| 訪問 | 63 | 775 | 812 | 120 | 0 | 8 | 1,778 |
| 面接 | 1,452 | 44 | 1,650 | 3,231 | 0 | 123 | 6,500 |
| 電話 | 204 | 1,296 | 337 | 741 | 1 | 78 | 2,657 |
| 計 | 1,719 | 2,115 | 2,799 | 4,092 | 1 | 209 | 10,935 |

※R3より、すこやか相談室・保健師・栄養士等による相談対応数を合算した。

イ 会議

参加会議 91回（ケース検討会議、生活困窮者自立支援事業調整会議等）

(5) 歯科保健事業

ア フッ化物塗布事業

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。代替として、年長児と小学1年生全員に対してフッ化物塗布に関する啓発リーフレットを配布。

- ・年長児 1,004人
- ・小学1年生 1,149人

イ よい歯のコンクール（新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）

ウ フッ化物洗口

児童のう歯を予防し、歯の健康の保持増進を図るためフッ化物洗口を実施した。

・参加学校数 6校

・参加者数 794人

(6) 給付事業

ア 未熟児養育医療

出生時の体重が2,000g以下又は生活力が薄弱な未熟児に対し、指定医療機関に委託し、養育に必要な医療の給付を行った。（県からの権限移譲により平成25年度開始）

・給付認定者数 20件

イ 出産・子育て応援ギフト

全ての妊婦・子育て家庭が安心して出産・子育てが出来る環境整備のため、身近な相談に応じ、様々なニーズに即して必要な支援につなぐ「伴走型相談支援」と「ギフト提供（経済的支援）」を実施した。

伴走型相談支援では、妊産婦に対して、妊娠届出時、妊娠8か月頃、乳児家庭全戸訪問で面談を行い、出産育児等の見通しを立て、不安の軽減を図った。

経済的支援では、妊娠届出時面談後に妊婦1人当たり5万円（出産応援ギフト）、乳児家庭全戸訪問時面談後に子ども1人当たり5万円（子育て応援ギフト）を支給した。

・伴走型支援（妊娠8か月アンケート実施）数

| 対象者数 | 回答数 | 回答率 |
|------|-----|-------|
| 556 | 530 | 95.3% |

・相談希望数、支援数

| 相談希望数 | 支援数(延) | 支援方法 | | | |
|-------|--------|------|----|----|-----|
| | | 電話 | 面接 | 訪問 | メール |
| 30 | 97 | 93 | 3 | 0 | 1 |

・ギフト提供者数

| 出産応援ギフト（件） | 子育て応援ギフト（件） |
|------------|-------------|
| 773 | 661 |

新型コロナウイルス感染症対策係

1 新型コロナウイルス感染症対策事業

(1) 新型コロナウイルス感染症対策本部会議の開催

庁内各部の情報共有及び感染拡大防止の強化を図るため、対策本部を設置し、各種感染症対策を決定した。新型コロナウイルス感染症が5月8日に5類感染症に移行したことに伴い、会議開催は終了となった。

・開催回数 1回

(2) 新型コロナウイルス感染症対策に関するお知らせ（新聞折込）

本市の感染症対策に関するお知らせやお願い、相談・支援などの各種情報を新聞折

込により随時お知らせした。

| | 発行日 | 内容 |
|--------|----------|---|
| 第 21 報 | 4 月 16 日 | 令和 5 年春開始接種のご案内（接種対象者、接種券申請方法等） 他 |
| 第 22 報 | 4 月 30 日 | 令和 5 年春開始接種のご案内（個別接種医療機関、集団接種日程等）、5 類感染症への変更のお知らせ 他 |
| 第 23 報 | 9 月 17 日 | 令和 5 年秋開始接種のご案内（個別接種医療機関、集団接種日程等） 他 |

(3) 新型コロナウイルス感染症対策基金

市が実施する新型コロナウイルス感染症対策に資する施策に要する経費の財源に充てることを目的とした基金を活用した。 (単位：円)

| 令和 4 年度末現在高 | 積立金額 | 繰出金額 | 令和 5 年度末現在高 |
|---------------|--------------|--------------|---------------|
| 281, 121, 040 | 22, 754, 000 | 30, 000, 000 | 273, 875, 040 |

(4) P C R 検査の実施

感染拡大を防止するため、地域で活動する民生委員等及びクラスターの発生リスクが高い障がい児者施設や学校等の職員及び利用者等に対して P C R 検査を実施した。

ア 定期検査

- ・対 象 ①障がい児者施設職員
②高齢者施設・介護事業所職員
- ・検査方式 原則、プール方式で実施し、陽性であった場合の二次検査は個別方式で実施する。
- ・回 数 3 回まで
- ・実施状況

| 対象 | 回数 | 検査方式 | 被検査施設数（施設） | 被検査人数（人） |
|---------------|-----|------|------------|----------|
| 障がい児者施設職員 | 1 回 | プール | 32 | 312 |
| | | 個別 | 1 | 5 |
| | 2 回 | プール | 23 | 258 |
| | 3 回 | プール | 21 | 237 |
| 高齢者施設・介護事業所職員 | 1 回 | プール | 93 | 1, 452 |
| | 2 回 | プール | 97 | 1, 438 |
| | 3 回 | プール | 98 | 1, 478 |

イ 感染者発生時検査

- ・対 象 陽性者が確認された、下記施設の職員及び利用者等
 - ①市立小学校
 - ②市立中学校
 - ③学童保育施設
 - ④特定教育・保育施設
 - ⑤障がい児者施設・高齢者施設・介護事業所

新型コロナウイルス感染症が 5 類感染症に変更された 5 月 8 日以降

は、新型コロナウイルス感染症に感染したときの重症化リスクの高い高齢者等が集団で生活する障がい児者施設、高齢者施設・介護事業所を除き、検査を終了した。

- ・検査方式 個別方式
- ・実施状況

| 対象 | 被検査件数（件） | 被検査人数（人） |
|------------------------|----------|----------|
| 市立小学校 | 1 | 7 |
| 市立中学校 | 0 | 0 |
| 学童保育施設 | 0 | 0 |
| 特定教育・保育施設 | 0 | 0 |
| 障がい児者施設 高齢者施設・介護事業所 | 3 | 163 |

(5) 自宅療養者等への生活物資（食料品・日用品）の提供

新型コロナウイルス感染症に感染し自宅療養中の者及び感染を疑う症状があり行動制限を受けている者で、買い物等に行くことができない者の生活支援のため、特定の生活物資のセットを提供した。

新型コロナウイルス感染症が5類感染症に変更され、感染者への行動制限の要請が終了したことにより、5月8日をもって生活物資の提供を終了した。

| 世帯数（世帯） | 個数（セット） |
|---------|---------|
| 1 | 4 |

2 新型コロナウイルスワクチン接種事業

(1) 接種実施期間及び対象者

予防接種法に基づく特例臨時接種として、厚生労働大臣の指示のもと、新型コロナウイルスワクチン接種を実施した。

ア 初回接種

(ア) 実施期間

- ・4月1日から3月31日まで

(イ) 対象者

- ・生後6月以上の方

イ 追加接種

(ア) 令和4年秋開始接種

a 実施期間

- ・4月1日から5月7日まで

b 対象者

- ・初回接種を終了した5歳以上の方

(イ) 令和5年春開始接種

a 実施期間

- ・5月8日から9月19日まで

b 対象者

- ・初回接種を終了した65歳以上の方
- ・初回接種を終了した12歳以上64歳以下で、基礎疾患を有する方、医療従事者及び高齢者施設等の従事者
- ・初回接種を終了した5歳以上11歳以下で、基礎疾患を有する方
- ・初回接種を終了した5歳以上11歳以下で、令和4年秋開始接種にて追加接種を受けていない方

(ウ) 令和5年秋開始接種

a 実施期間

- ・9月20日から3月31日まで

b 対象者

- ・初回接種を終了した生後6月以上の方

(2) 接種方法

ア 個別接種

- ・市内協力医療機関
- ・高齢者入所施設等の入所・通所施設

イ 市集団接種

専門業者への委託により、市が実施主体となり、会場を設営し、集団接種を実施した。

- ・保健福祉センター（栃木、藤岡）及び健康福祉センター（北部）
- ・栃木市ワクチン集団接種会場（大平カインズモール内）
- ・実施状況（接種回数は本市住民登録者以外の接種、予診のみも含む）

| 実施期間 | 実施回数（回） | 接種回数（回） |
|--------------|---------|---------|
| 5月18日～12月16日 | 45 | 17,121 |

(3) 接種状況

ア 初回接種

- ・1回目接種人数 89人
- ・2回目接種人数 112人
- ・3回目接種（乳幼児のみ）人数 54人

イ 追加接種

(7) 令和4年秋開始接種

- ・3回目接種人数 116人
- ・4回目接種人数 152人
- ・5回目接種人数 64人

(イ) 令和5年春開始接種

- ・3回目接種人数 122人
- ・4回目接種人数 472人
- ・5回目接種人数 4,337人

・ 6回目接種人数 28,945人

(ウ) 令和5年秋開始接種

・ 3回目接種人数 134人

・ 4回目接種人数 729人

・ 5回目接種人数 8,693人

・ 6回目接種人数 6,592人

・ 7回目接種人数 23,947人

(4) 接種証明書の発行状況

ワクチン接種の事実を証明するものとして、国が示した様式により接種証明書の発行を行った。また、国が構築したシステムによりマイナンバーカードを用いてスマートフォンのアプリでの取得やコンビニエンスストアでの発行が可能となった。

| | 件数 |
|-------------|-------|
| 窓口発行（紙の証明書） | 177 |
| アプリによる取得 | 2,901 |
| コンビニ発行 | 45 |